

## 市長行動記録(平成 30 年度)

(平成 30 年 4 月 1) 名取市の乗り合いバス「なとりん号」のダイヤ改正に伴い、東日本大震災で被災した閑上地区とJR名取駅との循環路線が新設されました。新路線を記念して JR 名取駅前で行われました。



(平成 30 年 4 月 3 日) 名取市で子ども子育て新制度施行後初めて認定こども園として運営する 名取第二保育園の入園式が行われ、山田市長が来賓として出席しました。認定こども園とは、教育・保育を一体的に行う施設で、いわば幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている施設です。



(平成 30 年 4 月 5 日) 名取市ゆりが丘に所在を置く尚綱学院大学の入学式が仙台サンプラザホールで行われ山田市長は来賓として出席しました。



(平成 30 年 4 月 6 日) 名取市役所にて春の交通安全市民総ぐるみ運動出発式が行われました。今回のスローガンは「守ろう 交通ルール 高めよう交通マナー ～交通ルール 守るあなたが 守られる～」を基本に安全運転を心掛けましょう。



(平成 30 年 4 月 6 日)名取市文化会館にて名取市区長総会及び研修会が行われました。名取市の区長は、区域ごとに行政と住民とのパイプ役として行政事務を補助する役割を担っています。



(平成 30 年 4 月 7 日) 東日本大震災で甚大な被害を受けた名取市閑上地区で閑上小中学校の開校式が行われました。今回新たに開校したこの学校は、閑上小学校と中学校の一貫校で1年生から9年生まで139名が入校します。



(平成 30 年 4 月 8 日) 2011 年 3 月 11 日の東日本大震災で津波をかぶりながらも、4 月にたくましく花を咲かせた桜の木の枝から芽をとり、苗木に育ててそれを植えることにより新たな観光名所として街づくりを進める計画をしています。この桜を復興桜と名付け、今回は、名取川の堤防にて植樹式が行われました。



(平成 30 年 4 月 9 日) 名取市内の小学校で入学式が一齐に行われました。今回、山田市長は名取市立館腰小学校の入学式に出席しました。



(平成 30 年 4 月 10 日)名取市内の中学校で入学式が一齐に行われました。今回、山田市長は名取市立第二中学校の入学式に出席しました。



(平成 30 年 4 月 15 日) 名取市文化会館にて、29 年度名取市中学生海外派遣帰国報告会が開催されました。今回は、オーストラリア・ビクトリア州モナッシュ市を訪問し、それぞれが滞在中の経験談を発表しました。



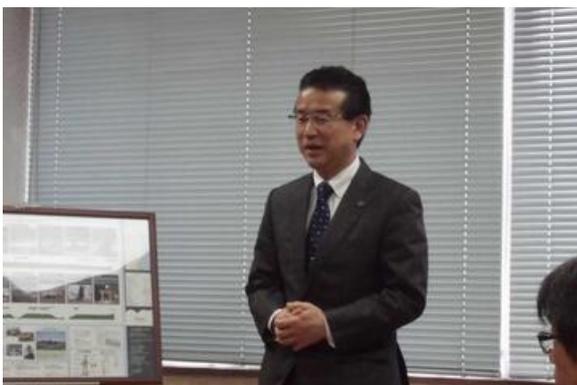
(平成 30 年 4 月 16 日)東日本大震災以降、サントリーレディスオープンゴルフトーナメント様から「サントリーゴルフトーナメントチャリティー収入」で消防車両等を寄附して頂いております。今回も消防団小型動力ポンプ付積載車を寄附して頂き、名取市消防本部にて交付式並びに感謝状贈呈式が行われました。



(平成 30 年 4 月 17 日)名取市役所にて、ワークライフバランス推進事業所の表彰式が行われました。今回受賞された企業(団体)は、(株)佐々直様と学校法人 寿なとり学園様です。ワーク・ライフ・バランスとは、ワーク(仕事)とライフ(仕事以外の生活)を調和させ、性別・年齢を問わず、誰もが働きやすい仕組みをつくることです。



(平成 30 年 4 月 24 日)青森県八戸市ー福島県南相馬市まで900キロの太平洋沿岸を1本の道でつなぐ「みちのく潮風トレイル」の名取市ー岩沼市区間(約 22.5 km)が開通し、環境省東北地方環境事務所 常富次長様より山田名取市長へ ルートマップの手交式が名取市役所で行われました。





(平成 30 年 4 月 30 日) 愛島西部工業団地内にて今家印刷株式会社様の地鎮祭が行われました。今家印刷様は埼玉県戸田市を中心に事業を展開しており今回東北初進出で、今後地元人材雇用も予定されているそうです。

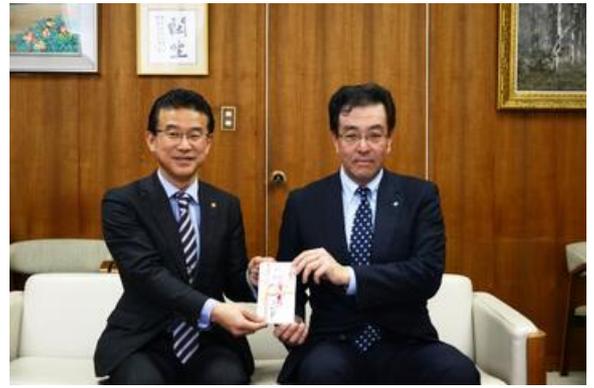


(平成 30 年 5 月 1 日) イオンリテール株式会社様より 佐藤忠良氏作「まげたポーズの子」ブロンズ像の贈呈式が名取市文化会館のエントランスホールで行われました。このブロンズ像は、宮城県大和町出身の佐藤忠良(1912-2011)氏が 1975 年(昭和 50)に制作し、旧ダイエー仙台店前に設置されていた像で、名取市の復興への願いを込めて寄贈して頂きました。





(平成 30 年 5 月 1 日) 市内でフレスコキクチを運営している株式会社キクチ様より今回、増田保育所に遊具の寄贈して頂きました。3 月 30 日に市役所にて目録を頂き、設置工事が完了し、遊具のお披露目会が増田保育所にて行われました。



(平成 30 年 5 月 14 日) 名取市消防本部にて仙台地区生コンクリート共同組合様と株式会社タイハク様との「災害時における消防用水等の確保に関する協定」の締結式が行われました。この協定は、市内で大規模火災が発生し、消防用水が不足する場合に、コンクリートミキサー車に水を積載し、火災現場に搬送することで継続した消火体制を確保するものです。





(平成 30 年 5 月 14 日) 土井復興副大臣が名取市沿岸部に建設中の第二次防御ラインの視察に来られました。この第二次防御ラインは、海拔5~6mで津波減衰機能を有し、閉上から岩沼市境までの約9kmの嵩上げ道路です。1日も早く完成するよう取り組んでまいります。



(平成 30 年 5 月 19 日) 仙台空港東側の名取市北釜地区海岸付近にて公益財団法人オイスカ様による「東日本大震災復興海岸林再生プロジェクト」の一環として海岸林再生植樹祭が今年も開催されました。今回の植樹祭の参加者は約 500 人で約 9000 本のクロマツを植えました。

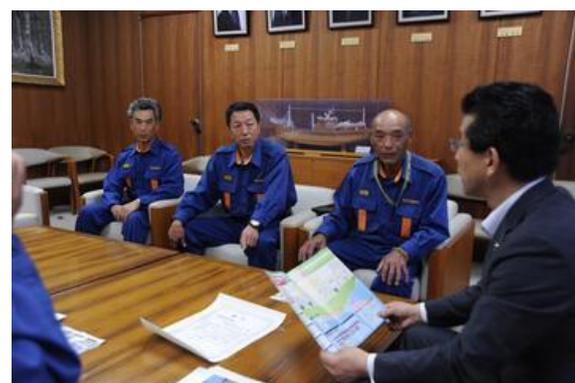




(平成 30 年 5 月 27 日) 閑上地区の「まちびらき」を1年後に控え、震災復興の早期完了を願うとともに、これまで本市の復旧・復興に協力していただいた方々に感謝の意を表する「復興促進イベント」を、日和山北側特設会場で開催しました。



(平成 30 年 5 月 31 日) 平成 30 年 5 月 27 日に山形県大石田町(最上川左岸河川敷)で行われた「第 12 回 水防技術競技会 東北地区大会」で最優秀賞を受賞し山田市長に報告にいらっしゃいました。水防技術は水害等の災害が発生した際に活かされることが期待されます。





(平成 30 年 6 月 9 日)名取市の北西に位置する相互台地区の相互台小学校で「平成 30 年度名取市総合防災訓練」が行われました。今年の防災訓練は、ドローンを使った被害情報収集及び応急物資空中輸送訓練や県防災ヘリコプターによる救出救助訓練、5 月に協定を結んだコンクリートミキサー車による給水訓練などがあり地域の住民約 1000 人が参加しました。



(平成 30 年 6 月 9 日)今年度で 4 回目となるナタネによる東北復興プロジェクト「2018 北釜 菜の花祭」が仙台空港東側の北釜地区で開催されました。このイベントは、ジャパンロイヤルゼリー㈱様と東北福祉大学様、農事組合法人 千年塾様、地元の農家の方々の共同プロジェクトです。



(平成 30 年 6 月 16 日)日本バスケットボール選手会と B リーグの復興支援活動「チャリティーイベント in 宮城」が名取市関上小中学校で開催されました。会場では、市内の小・中学生がプロの選手からコーチングを受けたり、エキシビジョンゲームや演芸などを通じて交流しました。



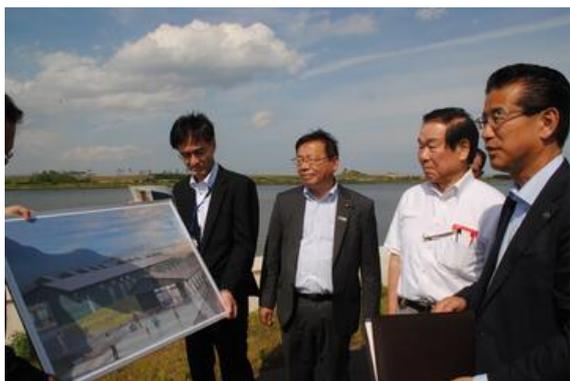
(平成 30 年 6 月 21 日)名取市役所にて、大阪府北部で起きた地震の災害派遣出発式が行われました。名取市では、東日本大震災の復興支援を受けた大阪府高槻市に職員 4 名を派遣しました。



(平成 30 年 6 月 21 日) 名取市文化会館にて「社会を明るくする運動名取市推進委員会」が開催されました。社会を明るくする運動とは、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人や非行のある少年を励まし、その立ち直りを助けることへの理解と協力を進めることを目指しています。



(平成 30 年 6 月 21 日)自由民主党で創る「東日本大震災復興加速化本部」の額賀本部長と谷本部事務局長が閑上のかわまちづくり整備予定地と閑上小中学校を視察されました。



(平成 30 年 6 月 23 日)閑上の貞山運河の西側にて西松建設様による「ひまわりプロジェクト in 閑上植樹式」が今年も行われました。このプロジェクトとは、東京圏の方々が育てたひまわりの苗を被災地に植栽する「苗のリレー」を行っております。



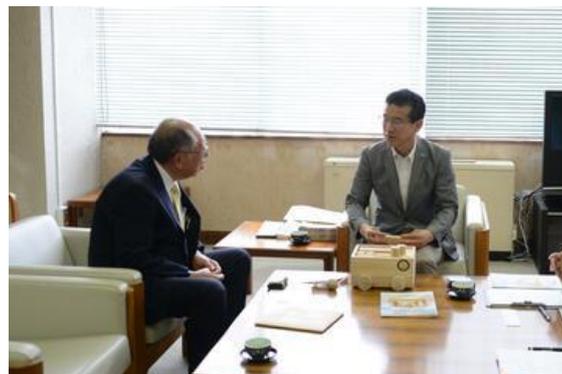
(平成 30 年 6 月 24 日)岩沼市の阿武隈川下流左岸堤防にて、岩沼と名取両市の水防団でつくる「阿武隈川下流左岸水害予防組合」が豪雨による堤防決壊の恐れを想定して水防工法訓練を実施しました。



(平成 30 年 6 月 24 日)名取市市政施行 60 周年記念事業の一環として「NHK 公開復興サポート 明日へ in 名取」が開催されました。会場は、名取北高等学校と名取市民体育館、イオンモール名取、名取市文化会館でそれぞれ番組の収録やイベント、展示などが行われました。



(平成 30 年 6 月 26 日) 名取市役所にて、宮城県林業振興会様より、林業普及事業の一環として積み木を寄付して頂きました。この積み木は宮城県産材(津山スギ)で制作されたもので、市内の保育所や児童センターなどに贈られました。



(平成 30 年 6 月 26 日) 名取市役所にて優良工事表彰式が行われました。今回受賞された企業は、グリーン企画建設(株)様が 2 工事とスズソー建設(株)様、(株)イーストコア名取営業所様、(株)ワタケン様の 5 工事 4 社様です。この賞は、市内の建設関連企業が市発注の工事を施工するに当たり、管理や技術力の向上に対する意識を高め、工事の品質を確保することが目的で実施されております。

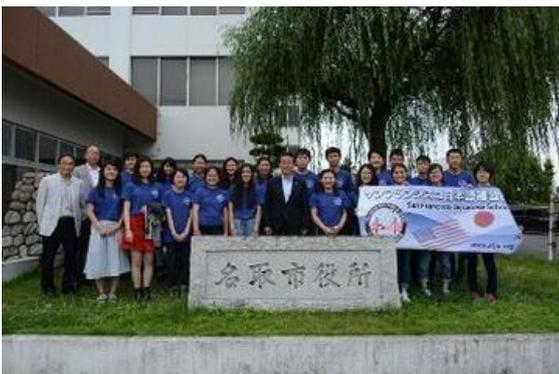
## 名取市優良工事表彰式



(平成 30 年 7 月 1 日) 今年も「西松建設まちづくり基金 なとり子どもファンド 2018 公開審査会」が市民活動支援センターで行われました。今回は、8 団体の応募があり、みなさんそれぞれ自分たちの思いを提案し発表しました。



(平成 30 年 7 月 5 日) 名取市の名取北高校と米サンフランシスコ日本語補習校 サンノゼ校が東日本大震災を機に交流を重ねております。サンノゼ校は、サンフランシスコ在住の日本人や日系人の子どもが日本語を習う学校で、現地の学校に通いながら毎週土曜日に日本語を学んでいます。今回、名取市役所にて山田市長に表敬訪問にいらっしました。



(平成 30 年 7 月 9 日 -10 日) 今年の 4 月 18 日の「みちのく潮風トレイル」名取センター運営協議会において会長に就任した山田市長が宮古市にある浄土ヶ浜ビジターセンターと田野畑村にある北山崎ビジターセンターを訪問しました。実際にトレイルコースを歩き雄大な景色と海と断崖が織り成すアップダウンに富んだワイルドなコースを体感しました。

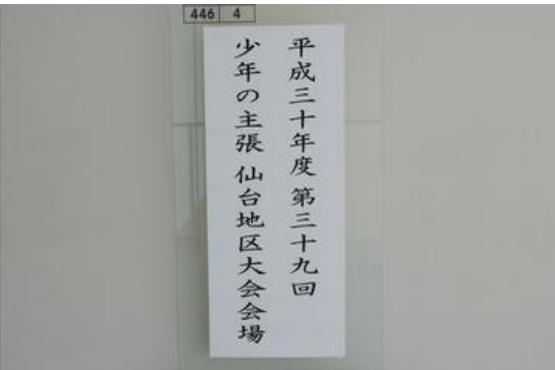


(平成 30 年 7 月 13 日) 蔵王エコーライン途中の霊場・賽の碓(さいのかわら)・金峰山蔵王寺にて名取市出身戦死病没者慰霊供養が行われました。





(平成 30 年 7 月 13 日)名取市文化会館にて「第 39 回 少年の主張仙台大会」が開催されました。仙台周辺の 13 市町村の中学校の代表者が学校や家庭、社会の出来事について感じたことや考えたことを発表しました。



(平成 30 年 7 月 16 日)名取市文化会館にて名取市市制施行 60 周年記念事業の一環として「なとり子育てフェスタ」が開催されました。大ホールでの基調講演では「グローバル化時代の子育てと教育」と題して、尾木ママの愛称で活躍中の教育評論家、尾木直樹氏に講師として参加して頂きました。



(平成 30 年 7 月 20 日) イオンモール名取にてアフラック生命保険(株)様と宮城県、名取市が共催となり、「がんを知る教室」のオープニングセレモニーが行われました。このイベントは、7 月 20 日(金)～22 日(日)まで開催され、小学校の教室で学んでいるような空間でがんについて知っていただける展示会です。



(平成 30 年 7 月 29 日) 名取市役所駐車場にて「第 48 回 名取市消防操法指導会」が開催されました。会場では、ポンプ操法競技と初期消火競技が行われ、今回のポンプ操法競技では愛島分団第 3 部が最優秀賞に輝きました。



(平成 30 年 8 月 4 日)名取市の北西に位置する相互台団地桜坂地区内の相互台東グラウンドA球場にて、平成 30 年度第1回県南地区ソフトボール協議会「会長杯」大会が行われました。県南地区ソフトボール協議会所属の12チームが参加し熱戦が繰り広げられました。



(平成 30 年 8 月 4 日)名取市立下増田小学校グラウンドにて「第 33 回 なとり夏まつり」が開催され、猛暑にもかかわらず約 2 万 3000 人の来場者でにぎわいました。会場内では「なとり夏まつり供養祭」も行われました。





(平成 30 年 8 月 5 日) 名取市閑上漁港周辺で閑上舟運事業就航式が行われました。このゆりあげ周遊船は、定員 20 人の新造船で漁港や広浦などを巡る約 30 分の船旅で、ルートは今後、周辺の復興事業の進展に応じて拡大を予定しています。



(平成 30 年 8 月 6 日) 高円宮賜杯第 38 回全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメントにて名取コンドルズが宮城県予選大会で優勝し山田市長に報告にいらっしやいました。全国大会は、東京都の明治神宮野球場等で 8 月 19 日～24 日の 6 日間で開催されます。



(平成 30 年 8 月 8 日)名取市消防本部の北西側にて社会福祉法人 名取市社会福祉協議会事務所建設の安全祈願祭が行われました。現在は名取市役所敷地内に所在を置き、来年 3 月頃に竣工し 4 月に移転する予定です。



(平成 30 年 8 月 15 日)仙台カントリークラブ名取コースにて「第 44 回名取市民ゴルフ大会」が開催されました。今回のコンディションは、午前中は猛暑で午後は雷雨によりプレーが中止となりました。結果は、午前中のスコアで順位が決定し、全力を出しきれなかった選手もいらっしやったようです。



(平成 30 年 8 月 15 日)愛島東部団地仮設住宅にて兵庫県社会福祉協議会で創る「ひょうごボランタリープラザ」の方とボランティアの皆様が竹灯籠による追悼行事や集会所の清掃等にいらっしやいました。ひょうごボランタリープラザの方々は、東日本大震災から毎年 2 回、3 月 11 日と 8 月 15 日に被災地支援に来ていただいております。



(平成 30 年 8 月 21 日)宮城県南の4市9町で構成する「第 26 回 宮城県南サミット」が角田市の角田市市民センターを会場に開催されました。宮城県知事の村井知事にも出席していただき県南地域の要望を伝えました。



(平成 30 年 8 月 24 日)名取市文化会館にて「第 69 回日本学校農業クラブ東北連盟大会山形・宮城大会 閉会式」が行われました。この大会は、全国各地で農業を学ぶ高校生は、農業クラブ員として「指導性」「社会性」「科学性」の伸長を目標に日々プロジェクト活動をはじめ各専門分野の活動を行っています。これらの活動の成果を発表する場として日本学校農業クラブ連盟の大会があります。今年の全国大会は 10 月 23 日から 25 日まで、鹿児島県で行われます。



(平成 30 年 8 月 25 日) 名取市体育館にて、平成 30 年度 国民体育大会 東北ブロック大会兼第 45 回 東北総合体育大会 空手道競技大会の開会式が名取市を会場に行われました。



(平成 30 年 8 月 25 日) 2018 年 12 月開館予定の名取市新図書館と新增田公民館にて建設現場見学会を開催しました。今回の現場見学会は、「図書館友の会会員」と「会員を希望する一般市民」を対象に行われ、約 100 人の親子が参加しました。



(平成 30 年 8 月 30 日) 名取市市政施行 60 周年記念事業の一環として名取市の魅力を発信する特別番組の撮影が市内各地で行われました。ビデオには、大物タレントの間寛平さんや宮城を中心に活躍している爆笑コメディアンズさん、名取市のみなさんが出演しております。番組は、9 月 29 日(土曜日)10:55 から東北放送で放送します。



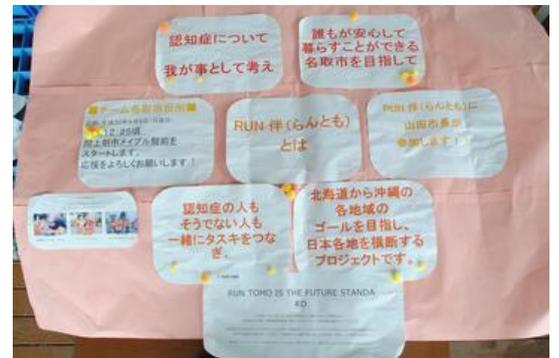
(平成 30 年 9 月 1 日)名取市文化会館にて「名取市サポートセンターどっとなとり」と「尚絅学院大学エクステンションセンター」との共催で、名取復興文化祭 2018 を開催しました。会場の舞台では、ダンスや民謡、踊り、コーラスなどが披露され、展示ギャラリーでは、手芸品など手作りの作品の展示も行なわれました。



(平成 30 年 9 月 9 日)閑上水産加工団地にて今年で 2 回目となる「閑上しらす祭り」が開催されました。あいにくの雨にもかかわらず市内外から大勢の買い物客で賑わいました。



(平成 30 年 9 月 9 日)RUN 伴(ランとも)のたすきリレーで、名取市のエリアは、閑上メイプル館から特別養護老人ホームうらやすまでの約6Km のコースを山田市長とともに名取市職員有志がたすきをつなぎました。RUN 伴とは、今まで認知症の人と接点がなかった地域住民と、認知症の人や家族、医療福祉関係者が一緒にたすきをつなぎ、日本全国を縦断するイベントです。



(平成 30 年 9 月 12 日) 名取市役所にて、平成 30 年 8 月 21 日～23 日に宮崎県 都城運動公園野球場等で開催された、「第 53 回全国高等専門学校体育大会硬式野球競技」で全国優勝を果たした仙台高等専門学校 名取キャンパス硬式野球部の学生が、山田市長に報告にいらっしやいました。



(平成 30 年 9 月 13 日) 名取市に所在を置くサッポロビール仙台工場にて、東北地方で栽培されたホップを 100% 使用した「サッポロ生ビール黒ラベル東北ホップ 100%」の「ホップ投入式」が行われ、山田市長は来賓として仕込み釜にホップを投入しました。このサッポロビール黒ラベルは東北エリア、数量限定で 10 月 23 日より発売します。





(平成 30 年 9 月 21 日) 名取市役所にて、「平成 30 年 秋の交通安全市民総ぐるみ運動出発式」が行われました。式では、山田市長と横山岩沼警察署長から交通安全母の会会長へ交通安全を呼びかけるメッセージの伝達式も行われました。交通安全運動の実施期間は、9 月 21 日から 30 日までの 10 日間です。



(平成 30 年 9 月 25 日) 名取市に所在を置く尚絅学院大学にて、尚絅学院大学バレーボール部の福井しあわせ国体に向けての壮行会が行われました。尚絅学院大学バレーボール部は、「平成 30 年度 国民体育大会東北ブロック大会」兼「第 45 回東北総合体育大会」の決勝戦で、山形県代表の Vリーグに勝利し、優勝しました。





(平成 30 年 9 月 30 日)名取市文化会館にて「名取市市政施行 60 周年記念式典」が開催されました。今年の表彰は、名取市功労者表彰と元気高齢者表彰、スポーツ賞顕彰に今回は、市政施行 60 周年記念褒賞として「つながりナトリ市民賞」が追加され 272 名が授与されました。



(平成 30 年 9 月 30 日)名取市文化会館にて、名取市市政施行 60 周年記念事業の一環として熊野三山シンポジウム「熊野三山信仰の絆」が開催されました。名取市は、熊野三山(本宮・新宮・那智)が祀られ、東北の熊野と呼ばれるほど熊野信仰と縁の深い土地です。



平成 30 年 10 月 2 日) 名取市立愛島小学校の向かい側の旧愛島公民館にて、愛島児童センターのオープニングセレモニーが行われました。新たな愛島児童センターは、旧愛島公民館の建物を未就学児と保護者の子育て支援の専用スペースを設けるなどの改修を行い、登録児童の専用室を増築、園庭を整備したものになります。



(平成 30 年 10 月 6 日) 名取市市政施行 60 周年記念事業の一環として、名取駅の西側にあるサッポロビール仙台工場で、今年で3回目となる「名取 JAZZ & BEER フェスティバル」が開催されました。会場には、メインステージをはじめホール内ステージ、ビオトープステージとフードコートが用意され、たくさんのお客様でにぎわいました。



(平成 30 年 10 月 11 日) 名取市文化会館で「第 22 回東北地区公立小中学校事務研究大会」及び「第 52 回宮城県公立小中学校事務研究大会」の開会式が行われました。この大会の目的は、新しい時代の学校事務の果たす役割と職務を探求し、社会情勢を把握した的確な対応ができるよう、事務職員の育成を目指します。



(平成 30 年 10 月 11 日) 関上地区の名取川堤防沿いにて「かわまちてらす 関上商業施設新築工事起工式」が行われました。「にぎわい拠点」かわまちてらすは、2019 年 4 月にオープン予定です。



(平成 30 年 10 月 11 日) 名取市役所にて岩沼警察署管轄での全国地域安全運動岩沼・名取地区の出動式が行われました。この運動は、地区防犯協会をはじめとする民間協力組織・団体等と警察が連携し、犯罪や事故などのない安全で明るく住みよい地域社会の実現を推進します。



(平成 30 年 10 月 14 日)今年で2回目の開催となる「東北・みやぎ復興マラソン 2018」(13 日、14 日)が岩沼市沿岸部をメイン会場にて開催されました。14 日に行われたフルマラソンでは、東日本大震災の津波で被災した宮城県南部の沿岸部、岩沼市、亶理町、名取市を走るコースを約 1 万人のランナーが駆け抜けました。



(平成 30 年 10 月 14 日)ゆりあげ港朝市を会場に「ベトナムスポーツ&カルチャーフェスティバル 2018」が 13 日と 14 日に行われました。このイベントは、日越文化交流の祭典として、両国民一体となって、「食」・「文化」・「音楽」など、さまざまなベトナムを紹介する催し物です。



(平成 30 年 10 月 18 日)名取市文化会館にて「第 45 回 名取市老人クラブ芸能大会」が開催されました。舞台上では、名取市老人クラブ連合会会員様から 31 種目の演芸が披露されました。



(平成 30 年 10 月 18~19 日)福島空港所在地の福島県須賀川市で全国民間空港関係市町村協議会「平成 30 年度 空港フォーラムin須賀川」が開催され、山田市長が参加しました。このフォーラムは、全国の民間空港が所在する市町村等をもって組織され、加盟市町村が有する民間空港関連の各種の問題を総合的に調査研究し、これを解決するための方策を推進することを目的に活動しています。



(平成 30 年 10 月 22 日) 10 月 2 日の内閣改造で新たに就任した渡辺博道復興大臣が東日本大震災で被災した名取市閑上地区を訪問されました。閑上では、東日本大震災の慰霊碑に献花されたのち、日和山にて山田市長より新たな街づくりに向けた区画整理事業など復興の見通しについて説明を受けました。



(平成 30 年 10 月 22 日) 仙台国際空港にて、新旅客搭乗施設「ピア棟」の完成お披露目会に山田市長が来賓として出席しました。ピア棟の増設により朝、夕方から夜のピーク時間帯の増便を可能にし 2044 年度の目標に掲げる旅客数 550 万人にも対応可能と考えられます。名称の「ピア」は英語で棧橋(さんばし)や波止場を意味します。



(平成 30 年 10 月 25 日)名取市立増田中学校男女駅伝チームが「宮城県中学校駅伝競走大会」にてダブル優勝し、名取市役所にて報告会が行われました。増中男子チームは2年連続2度目、女子チームは4年ぶり2度目の優勝で男女同時優勝は大会史上初めてです。全国大会は、滋賀県野州市で12月16日に行われます。



(平成 30 年 10 月 26 日)仙台国際センターにて「全国運河サミット in みやぎ」が開催され、山田市長がパネラーとして参加しました。このサミットは、みやぎの誇る日本一長い運河群(北上運河、東名運河、貞山運河)の歴史を学び、運河沿川 10 市町や全国の運河沿川の取り組みを紹介し、未来のまちづくりへ活かすために開催されます。



(平成 30 年 10 月 27 日)姉妹都市 山形県上山市の三友エンジニア体育文化センターにて「上山産業祭り」が行われ山田市長が出席しました。名取市のブースでは、昨年に引き続き北限のしらすやセリ鍋などが出店され大勢のお客様でにぎわいました。



(平成 30 年 11 月 3 日)名取市市政施行 60 周年記念事業の一環として、名取市市民体育館で「2018 ふるさと名取秋まつり」が開催されました。このまつりは、名取で生産された新鮮な農産物や農産加工品を販売する収穫祭です。生産者と消費者の交流を深めながら、秋の味覚を楽しめる“憩いの場”として毎年開催され、数多くの屋台の出店もあります。



(平成 30 年 11 月 5 日) サッポロビールホールディングス株式会社様による恵比寿麦酒祭りの売上金を活用した支援活動の一環として、宮城県漁業協同組合仙南支所(閑上地方卸売市場)へフォークリフトが贈られました。山田市長は、来賓として祝辞を述べました。



(平成 30 年 11 月 9 日) 名取市立増田中学校の南側にて、社会福祉法人みのり会様の通所更生施設「仮称 るば一とⅡ」新築工事 起工式が行われ山田市長が来賓として出席しました。「生活介護事業 るば一と」とは、日常生活、社会生活において介護・介助が必要な方に対し、自立した生活を営むことができるよう支援を行う施設です。



(平成 30 年 11 月 9 日) 名取市文化会館にて「第 63 回宮城県公民館大会 第 29 回宮城県公民館研究集会」が開催されました。今年度のテーマは、「公民館・生涯学習のあり方を考える～持続可能な社会の担い手づくり～」を主題に基調講演や研究集会、パネルディスカッションなどが行われました。



(平成 30 年 11 月 11 日) 名取市市政施行 60 周年記念事業の一環として、「TBC ラジオ 魅力再発見！ラジオ DE ウォーク みんなでつくる名取のいいとこ大事典」が開催されました。市内外から約 500 人のウォーカーが集まり、名取市役所をスタート・ゴールとする名取市増田地区、およそ約6kmのコースを歩きました。



(平成 30 年 11 月 19 日) 名取市文化会館で「第 49 回宮城県交通安全県民大会」が開催されました。この大会は、交通安全に顕著な功績があった個人・団体や交通安全に関するコンクールの入賞者の栄誉をたたえることで、交通安全思想の普及高揚を図り、交通安全県民総ぐるみ運動を一層推進しようとするものです。



(平成 30 年 11 月 21 日) 名取市文化会館で「第 3 回宮城県農業委員会大会」が開催されました。県内農業委員と農地利用最適化推進委員の方々が参加し、農業会議会会長表彰や秋田県立大学 准教授による基調講演などがありました。山田市長は、開催地市長として祝辞を述べました。



(平成 30 年 11 月 25 日) 名取市市政施行 60 周年記念事業の一環として名取市文化会館にて、多文化共生社会の実現を目指し、市内に在住、勤務・通学する海外出身者による「日本語スピーチコンテスト」を開催しました。会場では、タイ料理レストランオーナーシェフの「タアちゃん」による講演や英語保育の「ペンギンインターナショナルスクール」による合唱など様々な催しも行われました。



(平成 30 年 11 月 25 日) 名取市立関上小中学校で、「楽天ゴールデンイーグルス野球教室 2018in 名取」が開催されました。この野球教室は、楽天野球団が、野球を通じて子どもたちを応援しようと、東北各地で開いたもので、名取市には、地元、名取北高校出身の岸孝之選手をはじめ藤平尚真選手とフェルナンド選手の 3 人が訪れました。



(平成 30 年 11 月 30 日)名取市市政施行 60 周年記念事業の一環として、名取市文化会館にて、名取市社会福祉協議会と市内の福祉関係団体による「第 44 回 名取市社会福祉大会」が開催されました。会場では、みやぎ心のケアセンター 保健師の齋藤様による記念講演や名取市の社会福祉に功績があった方々に感謝状が贈呈されました。



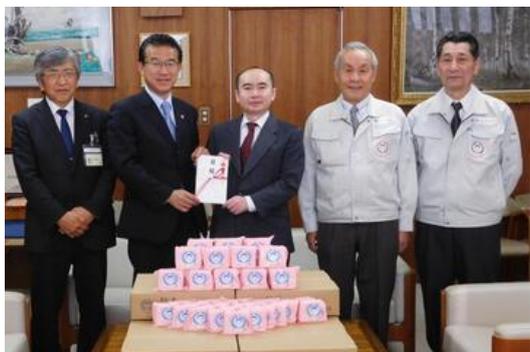
(平成 30 年 12 月 1 日) 名取市市政施行 60 周年記念事業の一環として、名取市文化会館にて、「名取市民のつどい」が開催されました。「翔け！名取の女(ひと)男(ひと)」をテーマに、笑顔で安心して暮らしていける未来の名取市を実現できるよう、男女協同参画社会の実現と生涯学習の推進を図り、一人ひとりが「元気創造」の源(みなもと)となることを目指しています。



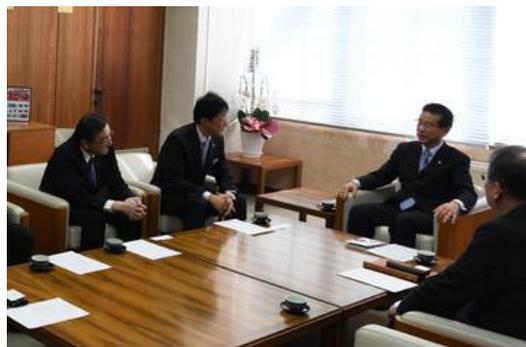
(平成 30 年 12 月 3 日) 増田防災広場で増田地区商店街で創るリバイブ名取 21 が主催の「第 19 回 光のストリートアート展」(ピカボード)の点灯式が行われました。この光のアートは、名取駅の自由通路にも展示しており、来年 1 月 4 日頃まで開催しています。



平成 30 年 12 月 4 日) 名取市役所にて 市内に所在を置く石鹸メーカーの(株)畑惣商店様が今年も名取市内の小中学校や保育所等へ、ノロウイルスの感染対策に役立ててほしいと「坊ちゃん石鹸」を提供して頂きました。坊ちゃん石鹸は、素肌への優しさにこだわって、厳選された天然の牛脂とヤシ油を独自の混合比で使用しています。添加物を全く使用していない純粋無添加の安心安全な石鹸です。



(平成 30 年 12 月 4 日) 名取市役所にて、東北電力株式会社 岩沼電力センター様と株式会社ユアテック仙台南営業所様から名取市の市道等に取り付ける LED 街路灯と、取り付け工事一式を寄贈していただきました。今回頂いた街路灯は、現在設置されて無い市道等への新設を予定しております。



(平成 30 年 12 月 8 日) 名取市文化会館にて、名取市ですべての災害公営住宅が完成し記念の式典及び、鍵の引渡式が行なわれました。今回完成した公営住宅は、集合住宅3期(105 戸)と戸建住宅3-2期(14 戸)分で鍵の引渡が行われました。これで、閑上地区復興公営住宅 463 戸、下増田地区復興公営住宅 92 戸、高柳地区復興公営住宅 100 戸、3地区合計で 655 戸すべてが完成しました。



(平成 30 年 12 月 14 日) 年末年始の地域安全運動出発式が岩沼警察署で行われました。年末年始に犯罪が増加する傾向があり、岩沼地区防犯協会連合会は、警察署、自治体と連携して、地域における安全安心なまちづくりのため防犯パトロールなどの地域安全運動を行っています。この運動は、12 月 15~1 月 7 日までの 23 日間実施されます。



(平成 30 年 12 月 19 日) JR名取駅前に、駅前再開発ビルが完成し、オープンを記念する式典が行われました。この複合ビルは、図書館や公民館などがある5階建ての北棟と、54 戸の住宅やスーパーなど入る 11 階建ての南棟から成り、名取駅の 2 階からペDESTリアンデッキにて複合ビルに直結します。式典では、89RS チアーズによるパフォーマンスや閑上太鼓保存会による太鼓の演奏、地元保育園児によるくす玉割などがあり大勢の関係者や市民でにぎわいました。



(平成 30 年 12 月 20 日) 12 月 19 日にオープンした再開発ビルで新名取市図書館の開館記念式典が開催されました。新しい図書館は北棟2、3階の計3千平方メートルで、18 万冊(将来的に最大 30 万冊)を収蔵します。カフェや児童コーナー、学習室などを設けたほか「名取の宝ばこ」と称して、郷土資料や震災に関する資料を集めた情報発信コーナーも設置しました。



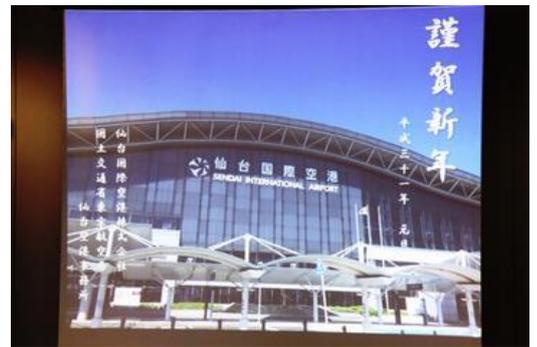
(平成 30 年 12 月 21 日)名取市役所にて「災害時における無人航空機を活用した情報収集及び物資輸送等に関する協定書調印式」が行われました。この協定は、「ドローンショップ仙台」を営む有限会社 公楽開発様が災害時に無人機ドローンで危険箇所の情報収集や物資輸送に当たってもらうための調印式で、大型機は、重さ約7.5キロ分の血液や薬、飲料水を運ぶドローンで、小型機は、スピーカーを搭載し災害情報などを知らせる役割があります。



(平成 31 年 1 月 6 日)名取市のゆりあげ港朝市で、平成 31 年の初売りが開催されました。今年も、豪華商品が当たる餅まきやみかんまきが行われたほか、カキ汁 2,000 食分も無料で振る舞われ大勢のお客様ににぎわいました。



(平成 31 年 1 月 7 日)仙台国際空港にて、航空会社や空港内に店舗を持つ会社関係の「仙台空港賀詞交換会」が行われました。山田市長は来賓として出席し、祝辞を述べました。



(平成 31 年 1 月 7 日)サッポロビール仙台工場(株)のゲストホールにて、名取市商工会、名取岩沼農場協同組合、宮城県漁業共同組合関上支所、名取市役所の4社が主催する「名取市新春祝賀会」が開催されました。名取市の著名な方や会社関係、県・市議会議員の方々、市の管理職など多くの方が参加しました。



(平成 31 年 1 月 4 日～12 日) 名取市内の各地区の公民館にて新春祝賀会や新春のつどいが開催されました。4 日に高館公民館から始まり、5 日には、愛島、館腰、名取ヶ丘、相互台、那智が丘、増田西、閉上公民館は現在仮設なので名取市文化会館にて開催、12 日は、増田、ゆりが丘、下増田公民館で行われ、山田市長はそれぞれ短い時間でしたが出席し、祝辞を述べました。





(平成31年1月13日)名取市民体育館駐車場で名取市消防出初め式が行われました。会場では、消防団員や婦人防火クラブなどによる観閲行進や消防団による水防訓練、放水訓練などが行われたほか、子どもたちを対象に消防車や救急車の見学や乗車体験コーナーも大人気でした。

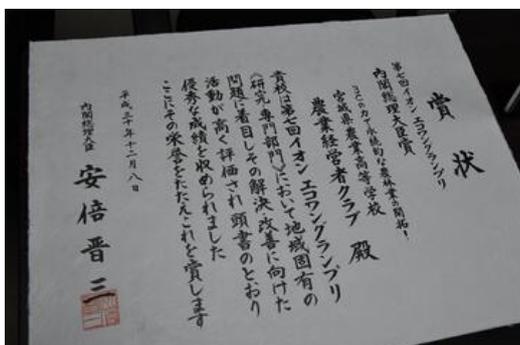


(平成31年1月13日)名取市文化会館にて、平成31年の名取市成人式が行われました。式典では、山田市長からお祝いの言葉や東北一の生産量を誇るカーネーションの贈呈、新成人からの誓いの言葉などがありました。今年の名取市を担う新成人は、756人いらっしゃいました。おめでとうございます。





(平成 31 年1月 22 日)昨年 12 月 8 日に東京都内にて、第 7 回イオン エコワングランプリの最終審査が行われ、宮城農業高校の研究チームが内閣総理大臣賞を受賞しました。「イオン エコワングランプリ」とは、イオンワンパーセントクラブが主催で、エコ活動に取り組む全国の高校生を対象に、その成果を発表する場と他校の取り組みを知る機会を提供することにより、環境に対する意識向上とエコ活動の普及を目指す環境啓発活動です。宮城県農業高等学校は、研究・専門部門で産業廃棄物として処理される杉の樹皮で有機エコ資材を作る活動が評価されました。宮城農業高校の研究チームが名取市役所に来庁し山田市長に受賞の報告にいらっしやいました。

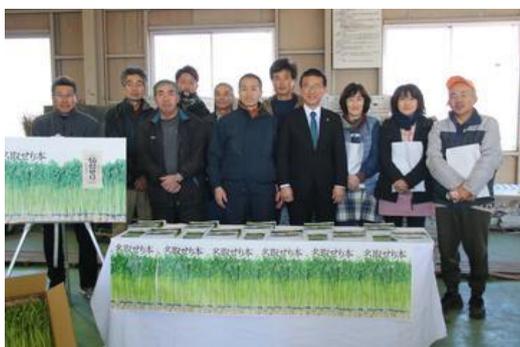


(平成 31 年1月 24 日) 東日本大震災の津波で被災し解体された閑上地区のサイクルスポーツセンター跡地で「名取市サイクルスポーツセンター施設復旧工事 安全祈願祭」が行われました。この施設の建物は、地上4階建てでレストランや宿泊施設、天然温泉などがあり、施設内には、サイクリングロードはもちろんおもしろ自転車広場や遊具広場、スケートボード場などがあり 2020 年の秋に開業が予定されております。





(平成 31 年 1 月 24 日) JA 増田青果物集出荷センターにて、上余田芹出荷組合と下余田芹出荷組合の方々へ「名取せり本」の贈呈が行われました。この本は、名取市役所のロビーをはじめ名取市図書館や各地区公民館に置いてあります。宮城県のせりの生産量は、全国 1 位です。県内生産の約 8 割が名取市で生産されているせりで、「仙台せり」というブランドです。



(平成 31 年 1 月 29 日) 仙台サンプラザにて、「平成 30 年度 宮城県市議会議長会 春期定期総会」が名取市議会事務局の担当で開催されました。市議会議長会に山田市長も出席し、総会の冒頭で歓迎の祝辞を述べました。





(平成 31年1月 30 日)宮城県南の4市9町で構成する「第 27 回 宮城県南サミット」が大河原町の中央公民館「大河原にぎわいプラザ」を会場に開催されました。宮城県知事の村井嘉浩知事にも出席していただき県南地域の要望を伝えました。



(平成 31年 2 月 3 日)名取市市民体育館にて、「第 42 回 宮城県高等学校・第 32 回 宮城県中学校剣道選手権大会」が行われ、山田市長は、開会式に出席し歓迎のことばを述べました。





(平成 31 年 2 月 3 日)仙台管内地区の「文化の祭典 2019 仙台青年文化祭」が名取市を会場に開催されました。この文化祭は、仙台近隣市町村から集まった青年たちが互いに仲間と交流しながら、日頃の文化活動の成果を披露します。また、全国青年大会出場の予選選考会を兼ねています。開催地の山田名取市長は、開会式に出席し、歓迎の祝辞を述べました。



(平成 31 年 2 月 8 日)名取市役所にて、株式会社 成田デンタル様より寄付金を頂きました。成田デンタル様は、歯科医師と歯科技工士をコーディネートするビジネスモデルを構築しており、関東を中心に全国展開する会社です。



(平成 31 年 2 月 8 日)名取市文化会館にて、名取市と社会福祉法人名取市社会福祉協議会が主催の「地域支え合い報告会」が開催されました。高齢化が進む中、地域の中でのつながりを大切にしていこうという取り組みが始まっています。各地における活動のさらなる活性化を目的に閉上、相互台、ゆりが丘、那智が丘4地区合同で活動に関する取組事例を各地区ごとにパネルディスカッション形式で発表して頂きました。



(平成 31 年 2 月 8 日)名取市役所にて、「名取市ものづくり企業等新技術・新製品開発支援事業実績報告会」が行われました。今回、認定を受けた事業所・製品は、株式会社 サンシバ複層様の「後付け 断熱ペアガラス エミネントペア W」です。この事業は、優れた技術を持つ市内中小企業が行う、実用化の見込みのある新技術・新製品を開発するために要する経費を助成することにより、名取市のものづくり産業を活性化させることを目的に実施している事業です。



(平成 31年 2月 12日)名取市役所にて、愛知県半田市と災害時における各種応急復旧活動に関する人的・物的支援について相互応援協定を結びました。名取市には貞山運河と半田市には半田運河があり、昨年の全国運河サミットで両市長が参加し、パネリストとして運河を生かした街づくりを語ったことがきっかけです。



(平成 31年 2月 17日)名取市愛島地区で愛島もりあげ隊による「～東京スリバチ学会 皆川典久会長と行く～塩手・笠島地区を歩き、愛島の餅文化に触れ味わうブラ愛島2」が開催されました。今回のコースは、藤原実方の墓を出発し、塩薬師如来、道祖神社、古墳群等をめぐり愛島公民館までの道のりです。公民館では、お餅の種類と歴史、文化などの説明や愛島のお餅の振る舞いがありました。今回の参加者は、約 40 人で山田市長も参加し、愛島の歴史や地形を歩いて見学しました。



(平成 31年 2月 18日)名取市役所で、東日本大震災で津波被害を受け、土地区画整理事業が進む名取市の「閉上東地区産業用地」で、民間企業4社の事業所設置が新たに決まり、名取市と企業立地協定を結びました。今回、協定を結んだのは、牛タン加工会社の「(株)山水」様とクラフトビールを製造する「(株)宮城マイクロブルワリー」様、アルミサッシの卸売りなどをする「(株)大栄」様、遊覧船の運営などを行う「(有)マリンメカニック」様の4社です。



(平成 31 年 2 月 27 日)名取市立みどり台中学校3年の中山美咲さんが、新潟県の苗場スキー場において「平成30年度全国中学校総合体育大会 第56回全国中学校スキー大会」アルペン競技の女子スラロームで優勝し、山田市長に報告にいらっしました。



(平成 31 年 3 月 3 日)今年で2回目となる西松建設まちづくり基金「なとりこどもファンド」の活動報告会が市民活動支援センターで行われました。こどもファンドの活動期間は、2018年7月18日～2019年1月31日で、8グループがそれぞれ地域交流イベントや特産品を使った商品開発、地場産の有効利用など名取おこしに繋がる事業で、子供とは思えない企画力と行動力で見事に実現されました。



(平成 31 年 3 月 3 日)増田公民館にて、「平成 30 年度 増田地区文化祭」が開催されました。この文化祭は、作品展示・演技発表などを通して増田地区民の文化的素養を高めるとともに、互いのコミュニケーションを深め、豊かな地域づくりに役だてることを目的にしております。





(平成 31 年 3 月 8 日) 閑上地区で昨年4月に開校した小中一貫校の名取市立閑上小中学校で初めての卒業式が行われました。式では、中学3年生にあたる9年生の卒業生 18 人が真新しい学びやに別れを告げました。



(平成 31 年 3 月 11 日) 名取市文化会館にて「東日本大震災名取市追悼式」が行われました。震災から 8 年となる追悼式には市内外から約 700 人の遺族の方々が参列されました。



(平成 31 年 3 月 11 日)名取市立閑上小中学校にて東日本大震災犠牲者の鎮魂を祈る「3. 11なとり・閑上追悼イベント 2019」が開催されました。この追悼イベントは、昨年までの3年間はおかさ上げ工事のため名取市役所で開いていましたが、今年は工事がほぼ終わり、4年ぶりに閑上地区に戻っての開催となりました。



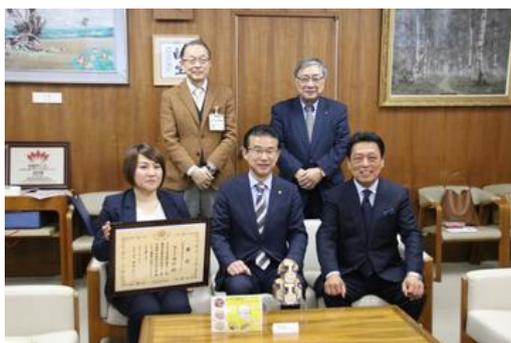
(平成 31 年 3 月 11 日)愛島東部団地仮設住宅にて兵庫県社会福祉協議会で創る「ひょうごボランタリープラザ」の方とボランティアの皆様が竹灯籠による追悼行事や集会所の清掃等、被災者との交流活動に来ていただきました。ひょうごボランタリープラザの方々は、東日本大震災から毎年 2 回、3 月 11 日と 8 月 15 日に被災地支援に来ていただいております。



(平成 31 年 3 月 19 日)名取市内の小学校で一斉に卒業式が行われました。今回、山田市長は、名取市立愛島小学校の卒業式に来賓として出席しました。今年は、161 名の卒業生が、思い出が詰まった学びやに別れを告げました。



(平成 31 年 3 月 19 日)女川まちなか交流館で開催された「第 43 回宮城県水産加工品品評会」にて関上水産加工業組合の株式会社 海祥様が水産庁長官賞を受賞し、山田市長に報告に来られました。受賞したのは、「マジで恋する大人のコンフィ」で、ちりめんとドライフルーツを砂糖で煮込んだ商品です。



(平成 31 年 3 月 21 日) 名取市立関上小中学校と市民墓地公園にて「きぼうのさくら(宇宙桜)植樹祭」が行われました。一般財団法人ワンアース様は、東日本大震災で津波被害を受けた全ての市町村にきぼうのさくら(宇宙桜)を植えてます。宇宙桜とは、2008 年に有人宇宙システム株式会社が行った会社貢献事業「花伝説・宙へ！」によって誕生した桜です。日本各地で少年少女らの手によって集められた千年級の名桜の種が、若田光一宇宙飛行士とともに国際宇宙ステーション「きぼう」に 8 ヶ月半滞在し、地球帰還後にそのごく一部が発芽して「宇宙桜」が生まれました。



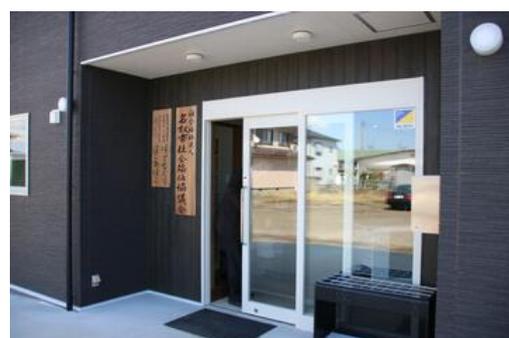
(平成 31 年 3 月 28 日) 岩沼市のハナトピア岩沼で「名取土地改良区合併 50 周年記念式典」が行われました。名取土地改良区は、昭和 44 年に名取川土地改良区と名取郡稲荷山堰土地改良区が合併して誕生しました。山田市長は、来賓として祝辞を述べました。



(平成 31 年 3 月 28 日) 名取市役所にて、仙台トヨペット株式会社様から新型プリウスを贈呈して頂きました。仙台トヨペット様は、美しい蝶をその発生環境と共に後世へ残して行くために「パピヨングリーン基金」を設立し、環境に優しいハイブリットカーを販売するごとに基金を積み立てし、宮城県内の各自治体にハイブリット車を贈呈しています。



(平成 31 年 3 月 28 日) 社会福祉法人 名取市社会福祉協議会の竣工式が行われました。名取市社会福祉協議会は今まで、名取市役所の敷地内に事務所がありましたが、4月から名取市消防署の東側に移転し新たな事務事業を開始します。



(平成 31 年 3 月 29 日) 閉上地区にある名取市震災メモリアル公園予定地にて、「皇太子同妃両殿下御歌碑除幕式」が行われました。この歌の石碑は、皇太子ご夫妻が、東日本大震災で大きな被害を受けた閉上を思って詠まれた短歌で、歌碑には、皇太子さまが被災者の幸せを願って詠まれた「復興の 住宅に移りし 人々の 語るを聞きつつ 幸を祈れり」と、雅子さまが詠まれた「あたらしき 住まいに入りて 閉上の 人ら語れる 希望のうれし」という短歌が刻まれています。刻まれた字は、名取市内の中学生が書いた字をモデルにしたものです。



(平成 31 年 3 月 29 日) 名取市閉上地区で、名取市震災復興計画において避難道路に位置づけられている「市道 閉上小塚原線」の開通式が行われました。この閉上小塚原線は、広浦橋(ゆりあげ港朝市の北入口付近)から東部道路 名取インターチェンジに面した県道 閉上港線までの全長 2.3 キロで、今回は、広浦橋から市道日和山線までの 0.3 キロを除く 2 キロが開通しました。



(平成 31 年 3 月 31 日)東日本大震災の津波で全壊し休止していた名取市の閑上保育所が、閑上小中学校の東隣りに移転新築し、8年ぶりに園児の受け入れを再開するのを前に、新たな施設で開所式が行われました。この施設は、公設民営で学校法人 わかば学園が管理運営します。

